

ENTERPRISING 2025

ここから
ふみだす
未来への一步

京都市立
西京高等学校



Why?

あなたは、なぜ学ぶのですか？

その答えがここにあります。

!

A

ENTER PRISING

エンタープライズ教育とは

進取・敢為・独創性を身につけ、「社会人力」を十分に発揮し社会に貢献し、活躍できるグローバルリーダーを育成する教育です。ここでいう「社会人力」とは、深い知の世界に興味を持ち続け、他者や多様な価値観を認め尊重し、積極的に社会に参画しようとする力を意味します。西京高校では、「社会人力」の育成をめざしたプログラムを用意しています。

全員がエンタープライジング科。

エンタープライズ精神を育む3つのC コンピテンシー

西京高校は、「エンタープライズ教育」を実践する専門学科高校です。全員が一つの教育理念のもと、一人ひとり自分で未来を切り拓き、「**社会人力**」を身につけるため、西京高校は「**3つのC**」という目標を掲げます。

コラボレーション **Collaboration** 社会と関わる力

仲間と知恵や技能をするコラボレーションの一員としての自リーダーとして意思決定力を結集し、社会に参画力を築きます。覚と責任感を土台に、ての自立した身につけます。

エンタープライジング科とは…

エンタープライジングスピリッツ
「**進取・敢為・独創**」の校是のもと、「**社会**」を発揮し、社会に貢献できるグローバルエンタープライジング科の教育理念です。

「**社会人力**」を育成するために、より発展的な学習に挑戦設置するとともに、本「エンタープライズキャリア教育

「**社会人力**」を育成し、将来その力を十分にリーダーを育てる。」それが西京高校そのため、エンタープライジング科では普通科と同様の科目のほか、する専門科目(EP科目)を校独自の取り組みとして」(3単位)を通してを推進します。

コミュニケーション **Communication** 人と繋がる力

自己と他者とを繋ぎ、相互に理解し合うコミュニケーション力を鍛えます。
相手の存在を意識して、真摯に聞き誠実に語る姿勢を土台に、英語運用とICT活用を学びます。

チャレンジ **Challenge** 果敢に知と向き合う力

夢を実現するために、深い知の世界にチャレンジし続ける気概を育てます。
多彩な文化や科学への共感を土台に、総合的な知力と好奇心に基づき志に向かって自分を磨きます。

西京と世界の「次の10年」を描く――

次世代教育構想 CReDi

Creativity



新時代に求められる
価値を創造する姿勢

自己と集団の未来に
責任を持つ姿勢

Responsibility



多様な社会の調和を
希求する姿勢

Diversity



21世紀突入から早くも四半世紀。グローバルゼーションという言葉が社会に広く浸透し、私たちもそれを強く実感するようになりました。西京高校エンタープライジング科は創立以来、その国際舞台で活躍する気概をもった生徒、すなわち「グローバルリーダー」の育成を大きな教育テーマの一つとしてきました。

しかし今、我々のめざすグローバルリーダー像とは何かをもう一度問い直す時がやってきています。経済格差の拡大、異常気象、働き方、そして感染症による大きな社会混乱など、これまでの競争原理に基づく開発と際限のない利潤追求の代償が、ついに現実のものとして私たちを脅かすようになりました。

複雑化・不安定化する現代社会を生きるための大きな柱として、本校では3つの大原則「CReDi」を掲げ、これからの未来に求められる資質とは何かについて、生徒・教員が一体となって追求していきます。

エンタープライズ宣言！

エンプラ教育の特色

1 みんながエンプラ科生

全クラスが専門学科「エンタープライズ科」です。全員が強い志を持ち、高い目標を達成するために切磋琢磨しながら高校生活を送ります



合言葉
めっちゃ たいへん
めっちゃ がんばってる
だから
めっちゃ たのしい

2 英語コミュニケーション能力の育成

「EEC」をはじめ、英語系科目19単位を専門科目として設置しています。3名のネイティブスピーカーが、実践的な英語コミュニケーションの習得を力強くサポートします。



渡邊 奏音

社会科学系 19期生
精華町立精華中学校出身
京都大学 教育学部

西京高校では、IEC、EECという2つの授業を通して、writing、listening、reading、speakingの英語の4技能を養います。

IECの授業では、主に長文読解や語彙、文法、英文和訳、リスニングの学習を行います。受験に直結する英語能力を身につけることが出来る上に、多岐にわたる長文内容に関する思考や、ペアやグループでの活動を通して、「英語を使って」楽しく学習をすることができます。また、日々の小テストを利用することで、効率よく語彙や文法を習得することが可能です。

EECの授業では、英語でのプレゼンテーション、ディベートや、ALTの先生とのやりとりを通して、より実用的な英語能力を身につけます。初めは英語で話すことに抵抗があっても、先生の手厚いサポートや、生徒同士での協力によって、きっと英語でのコミュニケーションを楽しめるようになります。私も、全てのコミュニケーションが英語によって行われるEECの授業に最初は戸惑いました。しかし、授業を受けるうちに、徐々に英語で話すことや聞くことに対するハードルが下がり、学校対抗の府の英語での即興ディベート大会に挑戦することが出来るまでに至りました。

また、特に3年時からは、英作文の添削指導を通して、日本語を英語に置き換えて「書く」力を鍛えることができます。英作文は、添削指導を受けることによって自分のミスや癖に気付くことが出来ます。そのため、この指導は私の受験対策になくはならないものでした。直前期には、志望校別の対策が行われるため、自分の目標に合わせた授業を受けることが出来ます。

受験英語だけでなく、将来に繋がる英語力を身につけられる西京の英語教育を、是非楽しんでください！

3 情報教育の推進

情報活用能力を身につけるために、ひとり一台PCを所持し、あらゆる場面で活用します。学校施設内のハード面も充実しており、ワイヤレスネットワークを校内どこでも存分に利用することが出来ます。また、教員も生徒も「moodle」というラーニングマネジメン



トシステム(LMS)を積極的に活用しています。moodle上で生徒の学習状況をリサーチ・共有したり、課題をデータ(音声、動画、書類)でやり取りしたり、授業動画や解説動画をダウンロードしたりすることができます。また、感染症の影響下でのオンライン学習等にもすばやく対応できました。

4 社会を読み、思考する (コア科目エンタープライズI)

高度に発達した情報社会において、主体的・自律的に思考するためのマインド(立場や態度)を育成します。

活動例

・3Dプリンターで伝統工芸品を作る？

「伝統工芸を受け継ぐ人が少なくなっている。この問題の解決の一助として、工芸品を3Dプリンターで作れるようにすればよい。」あなたはこのトピックをどのように考えるでしょうか。集団の未来を左右するような議論をする際に、自分自身の意見のみならず、立場や時代の差異を考慮に入れつつ、「納得解」を導くためのプロセスを訓練します。



橋本 育和

社会科学系 19期生
京都市立西賀茂中学校出身
北海道大学 教育学部

西京高校では、「エンタープライズ(EP)」という総合的な探究の時間の授業が行われています。物事を批判的にとらえ自分で新たな問いを設定し、解決する能力を培うことを目的とし、1年の時には「アイデア企画演習」、2年の時には様々な種類のゼミに分かれて行われる「課題研究」に取り組みます。

私は2年の課題研究において社会科学ゼミに所属し、同調バイアスについて研究しました。同調バイアスは聞きなれない言葉だと思いますが、私も最初からこのテーマを決めていたわけではありません。私の場合、ゼミ内で教育に興味のある人とグループを組み、日々の授業やこれまでの学校生活を振り返ることから研究を始めました。その中で「授業中に周りに流されて自分の意見をうまく伝えられないことがよくある」という問題点を挙げ、その原因や解決策を考える中で「同調バイアス」というテーマで研究を進めようと決めました。このように、具体的なテーマの決定、そこから先行研究の調査、アンケートの作成、結果分析、論文の作成と進めていき、自分たちだけの課題研究を作り上げていきます。過程で先生方から厳しい評価を受けることもありますが、実際の大学での論文の形式に沿って作成していくことで、より精度の高い論文を仕上げることができました。

こうしたEPの活動を通して得た経験は、大学で実際に論文を書く際にとどまらず、その先の社会に出た時も役立つと思います。

西京高校では、グローバルリーダーの育成をめざしており、備えるべき能力として「自ら未知に出会う」こと、そして「未知の問いに対し、自分なりの答えを発信すること」を重視しています。

1年生「エンタープライズI」の授業では、海外/国内フィールドワークの取組や課題研究入門のプロジェクトを通じ、「未知との出会いを通じ、自分の世界観を広げること」、「自分の特性を理解し、自分のやれること、やるべきことを実行すること」、「多様な意見に折り合いをつけながら、納得解を導くこと」などの訓練を行います。



エンタープライズI(およびII)の授業は、西京教育のすべての柱となる「CReDi」の理念を直接的に形にした授業です。生徒・教職員の思いが、年間のカリキュラムの中によく反映される授業となっています。



5 生徒リーダーの活躍

学習合宿(1年生全員)

入学当初(4月)に2泊3日で、高校での学習方法についてのガイダンスやグループワークによる課題解決の実践を行います。令和5年度には4年ぶりに外部施設での宿泊開催となり、生徒リーダーが知恵を出し合い、厳しい制約の中で最大限の学びを得られる企画を主体的に運営しました。

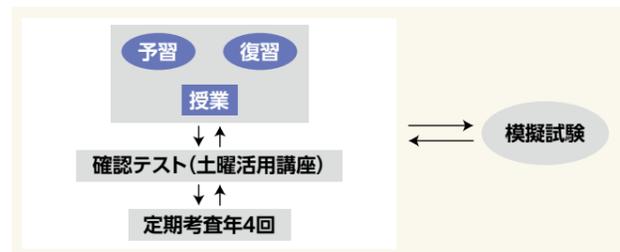


生徒フィールドワーク委員会

海外/国内フィールドワークは、コース選択制です。コースの選択方法やフィールドワークの内容について、生徒フィールドワーク委員が中心となって1年生全員が進めていくための委員会です。



6 進路実現を協力サポート (SAIKYO学習プログラム)



SAIKYO学習プログラム

日々の授業を受けるにあたり、予習・復習は欠かせません。授業で学んだことが定着しているかを「土曜活用講座」で細かく確認します。毎日の積み重ねが大きな成果を生み出します。

授業中心主義！

毎日の授業を大切にすることが、学力を確かなものにする最大の近道です。予習の仕方、授業の受け方、復習の仕方をいかに身につけるかがポイントになります。

チャレンジ学習 (3年生希望者)

夏休みの補習中に校内のセミナーハウス(研修宿泊施設)にて、3年生の希望者を対象に特別学習会を行います。沢山の教員が質問対応し、放課後の時間をすべて使って勉強にいそしみます。

学習室

朝は7:30から、放課後は19:30まで開放しています。自学自習の力を伸ばすことによって、自律した学習態度が育成されます。



チューター制度

西京出身の大学生、大学院生がチューターとして、毎日質問対応にきてくれます。



7 海外/国内フィールドワーク

高校1年の3月に、海外/国内フィールドワーク(選択制)を実施しています。独立自尊の精神や、異文化交流を通じてグローバルな視野を身につけ、世界で活躍・貢献するための礎を作ることを目的としています。現在は感染症の流行状況や物価高等の影響を考慮しながら、海外・国内の両方から選択できる形でのコース作りを行っており、「どこに行くのかではなく、何をするのか」の原則に基づきながら最大限の学びが得られるよう、FW委員が中心となって自分たちの研修先を作り上げています。

昨年の訪問先:
シンガポール、
マレーシア、
タイ、
カンボジア、
グアム、
北海道、
沖縄



渡辺 永遠

自然科学系コース 21期生
一燈国中学校出身

西京のFW(フィールドワーク)の魅力は、生徒が主体的に活動を企画して実行する点にある。通常の修学旅行とは異なり、生徒が計画の大部分を決め、教員はサポートに徹する。この自主性によって、西京のFWのクオリティは生徒それぞれの手に委ねられている。21期生のFWは、初めて国内・海外合わせたFWとなった。新型コロナウイルスの影響で海外コースは5年ぶりの再開となり、前例に頼れない中での準備は困難を極めたが、FW委員会が4つの部署に分かれて、場合によってはプログラムをゼロから作り上げた。私はそのうちの交流部のリーダーを務めた。大変なこともあったけれどFWの活動が終わった今振り返ると、それは何にも変え難い経験で、頑張ったゆえのやりがいを感じている。

21期生のFWで大事にしていた言葉がある。「思いっきり思い込んで、思いっきり裏切られる」という言葉だ。事前学習での全力の取り組み(「思いっきり思い込んで」)が、FW実施時の予想を超える経験(「思いっきり裏切られる」)へとつながるという意味だ。生徒の努力が直接クオリティに反映され、得られた学びは計り知れない価値があると実感している。西京のFWは、参加するすべての生徒にとって、忘れたい体験となるだろう。これを読んでいるあなたも、西京のFWで「思いっきり思い込んで、思いっきり裏切られる」ような体験をしてみてくださいはどうか？

カリキュラム

令和4年度からの高等学校新学習指導要領の全面実施に伴い、西京高校でも週34時間の新カリキュラムがスタートしました。共通テストをはじめとした新しい大学入試への対応はもちろん、新指導要領の意図する生徒たちの豊かな学びが最大限に保障されるよう、専門教科「エンタープライズ」を中心に様々な独自科目がバランスよく配置されています。

2年生から自然科学系(理系)、社会科学系(文系)のコースに分かれて学習するにあたって、1年次に幅広い教養を身につけるために、本校では理科の基礎科目を1年次で3種類履修します。

1年生共通

1年生	現代の国語 (2)	言語文化 (3)	歴史総合 (2)	数学I (3)	数学A (3)	物理基礎 (2)	化学基礎 (2)	生物基礎 (2)	体育 (2)	保健 (1)	家庭基礎 (2)	IEC I (4)	EEC I (2)	情報学基礎 (2)	EP I (1)	LHR (1)
-----	--------------	-------------	-------------	------------	------------	-------------	-------------	-------------	-----------	-----------	-------------	--------------	--------------	--------------	-------------	------------

自然科学系コース

2年生	応用言語研究 I (2)	古典探究 (2)	地理総合 (2)	公共 (2)	数学探究 I (6)		体育 (2)	保健 (1)	〈選択〉 芸術 (2)	化学研究 I (3)	〈選択〉 物理研究 I/生物研究 I (3)	IEC II (4)	EEC II (2)	EP II (2)	LHR (1)
3年生	応用言語研究 II (3)	古典探究 (2)	地理探究/公民演習 (4)		数学探究 II (6)		体育 (3)			化学研究 II (4)	〈選択〉 物理研究 II/生物研究 II (4)	IEC III (4)	EEC III (3)		LHR (1)

社会科学系コース

2年生	応用言語研究 I (2)	古典探究 (2)	国語研究 I (2)	地理総合 (2)	公共 (2)	〈選択〉 日本史探究/世界史探究 (3)	数学 II (3)		発展数学 I (2)	生物演習 I (1)	〈選択〉 物理演習 I 化学演習 I (1)	体育 (2)	保健 (1)	〈選択〉 芸術 (2)	IEC II (4)	EEC II (2)	EP II (2)	LHR (1)
3年生	応用言語研究 II (3)	古典探究 (2)	国語研究 II (2)	〈選択〉 地理探究/公民演習 (5)		〈選択〉 日本史研究/世界史研究 (3)			発展数学 II (5)	生物演習 II (1)	〈選択〉 物理演習 II/化学演習 II (2)	体育 (3)		IEC III (4)	EEC III (3)		LHR (1)	

- ()の数字は単位数(週当たりの授業時間数)です。
- 「総合的な探究の時間」の校内呼称は「EPI(エンタープライズI)」「EPII(エンタープライズII)」とし、3単位(105単位時間)を配当しています。
- 専門科目「IECI」は、外国語科「英語コミュニケーションI」の代替科目です。
- 科目の略称
IEC : Integrated English Competency
EEC : Expressive English Competency
- 専門科目「情報学基礎」は、情報科「情報I」の代替科目です。(情報IIの内容も含まれます。)
- 専門科目「応用言語研究I・II」とは日本語による見方・考え方を働かせて論証するなど、学術的な学習の基礎となる論理的思考力を高めるとともに、「言語芸術」としての文学作品を通して創造的に考える力を養い、日本語文化の担い手としての自覚を深める科目です。また、IIにおいては近代以降および古典の文章に関する応用的な演習も合わせて行うものとします。





4月

前期スタート

入学式
始業式
1年学習合宿

5月

遠足
高校総体
フィールドワーク
発表会

6月

前期中間考査
スポーツ大会

7月

保護者懇談会
夏季学習講座
夏休み
3年チャレンジ学習
(希望者)

8月

学校説明会

9月

西京祭

部活動



海外／国内フィールドワーク（選択制）



第1学年の3月に実施

平成25年度入学生から、FWの行先を「**3選**」とし、自分が選んだアジアの国々で研修しています。FW行先（予定）：シンガポール、マレーシア、タイ、カンボジア、ベトナム、北海道（A、B）

過去の行程表（例）

タイ	カンボジア	北海道
3月 3日 関空=バンコク	3月 3日 関空=シェムリアップ	3月 3日 流水ウォーク体験
4日 水上マーケット、世界遺産アユタヤ遺跡	4日 アンコールワット訪問、タープルーム見学	4日 知床自然大学院大学設立財団ワークショップ
5日 学校交流、バンコク市内フィールドワーク	5日 スナダイク工場見学、パイオン中との交流	5日 北方領土を「見る」、元島民の方の講話
6日 バンコク市内研修、企業視察	6日 SALASUS 工房訪問、班別フィールドワーク	6日 アイヌ文化研修、札幌周辺班別フィールドワーク
7日 プラチーフ財団訪問、班別フィールドワーク	7日 トンレサップ湖、市内観光	7日 札幌日大高校、札幌龍谷高校との学校交流
8日 バンコク=関空	8日 ホーチミン=関空	8日 北海道大 班別研修
マレーシア	沖縄	シンガポール
3月 3日 関空=クアラルンプール=コタキナバル	3月 3日 八重山平和祈念館、唐人墓見学	3月 3日 関空=シンガポール
4日 キナバル公園トレッキング	4日 平和学習、石垣島鍾乳洞見学、パンナ公園散策	4日 学校交流、市内フィールドワーク
5日 コタキナバル=クアラルンプール	5日 ひめゆり平和祈念資料館見学	5日 マレーシアカンボンスティ
カンボンスティ	6日 クバサキ高校との学校交流、アメリカンヴィレッジ散策	6日 企業視察、班別フィールドワーク
6日 学校交流、企業視察	7日 浦添市訪問、沖縄国際大学での交流プログラム	7日 セントーサ島自主研修
7日 市内班別フィールドワーク、パトゥ洞窟	8日 首里城、国際通り見学	8日 シンガポール=関空
8日 クアラルンプール=関空		

中井 登子

フィールドワーク委員 カンボジアコース
21期生 木津川市立木津第二中学校出身



西京高校のフィールドワークの一番の強みは自分で作るのだと思います。コース選択だけではなく、班別行程も自由に決めることができます。先生方は引率ではなく、付き添いという形になり、当日の点呼や現地の人とのやりとりもフィールドワーク委員を中心に行います。また、フィールドワークをよりよくするための事前授業や行程の調整もしました。私がフィールドワーク委員活動を通して身についたと思う力は「聞く力」です。先生の話聞き、それを全体へ伝えることが多いので、人の話を聞くときにしっかりとメモを取る癖がつくようになりました。また委員同士の話し合いの場面では、どのように意見を組み合わせたらよいかを意識して話を聞くことができるようになりました。事前準備や当日のトラブルへの対応など大変なことたくさんありましたが、それを乗り越えてきたからこそ人一倍充実したフィールドワークを経験できました。

10月

前期末考査
体育祭
終業式
秋休み
後期スタート
始業式

11月

教育相談
中2生対象 体験授業
学校説明会
スポーツ大会

12月

後期中間考査
冬季学習講座

1月

大学入学共通テスト
激励会

2月

大学別説明会
学年末考査

3月

卒業式
1年海外／国内
フィールドワーク
課題研究発表会
終業式
春季学習講座
春休み

体育系	ソフトテニス	文化系	理学
野球	テニス	イラスト	新聞
陸上競技	男子 バスケットボール	クッキング	放送
剣道*	女子 バスケットボール	軽音楽	ESS
サッカー	バレーボール	コンピュータ	競技かるた
水泳	バドミントン	茶道	演劇
ソフトボール*		吹奏楽	同好会
卓球		ダンス	インターアクト

*新規の部員を募集しません。



佐倉 希和

自然科学系コース 19期生
京都教育大学附属桃山中学校出身
大阪大学 医学部 保健学科

この高校で部活動を通して、一生の宝物といえる友達に出会えました。私はダンス部に所属していましたが、3年生の9月まで部活動があり受験に対して不安を感じる時もありました。でも同じダンス部の友達と励ましあったり、一緒に頑張ったりできたから、受験を乗り越えることが出来ました。そして西京には熱心に生徒一人ひとりに向き合ってくれる先生方が多く、くだらない立ち話から真剣な相談までなんでも聞いてくださいました。また西京高校の従来の型にとられない自由な校風も素晴らしい特徴だと思います。先生に学年全体でサプライズを仕掛けたり、先生に交渉してイベントを復活させたなど生徒主体だったからこそ実現できたことがたくさんあります。思い返せば、大変だったことも多くありましたが、それもすべて良い思い出です！

施設案内



屋上プール
西館 屋上
360度大パノラマの屋上プールからは左大文字もよく見えます。



音楽室
西館 3F
広い空間で、のびのびと音楽を楽しむことができます。



アリーナ
西館 2F
体育の授業や部活動で毎日活気にあふれています。文化祭の舞台発表もここでを行います。



茶室 (吹き抜け)
西館と本館の校舎の間の吹き抜けには、野点もできる茶室のスペースがあります。



トレーニングルーム
西館 1F
最新の専門機器を導入したトレーニングルームで、効果的に筋力トレーニングを行うことができます。



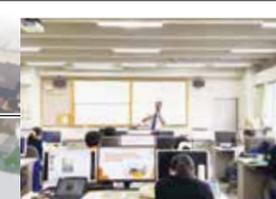
武道場
西館 1F
毎日、気合いの入った声が響きます。



メモリアルホール
本館 7F
学年を超えて集うことができる規模のホールです。式典や、発表会、講演会などが行われます。



大講義室
本館 7F
一学年が一同に集うことが可能な300席の大教室です。学年集会や、特別講義などで使用されます。



CALL教室
本館 6F
本校専門科目のEECはこの教室で行います。日本語厳禁、英語が飛び交う教室です。



学習室
本館 4F
120人収容のスペースを誇る自学自習専用の部屋です。放課後は19:30まで使用が可能です。予習復習の習慣を維持する環境が整備されています。



理科実験室
本館 2F 5F
化学室・物理室・生物室では専門的な精密機械や実験器具で、より高度な学習に取り組むことが可能です。



第二体育館
西京商業高校時代から残る施設です。西館にあるアリーナと併用して利用しています。



キャンティーン
本館 B1F
地下にある食堂です。昼休みは毎日大盛況です。サンクンアトリウムにも通じています。



サンクンアトリウム
本館 B1F
地下1階の吹き抜けの空間は、食堂と図書館に面した、生徒たちのくつろぎの空間です。



図書館
本館 B1F
豊富な蔵書を誇る図書館は、地下にありながらも、サンクンアトリウムから明るい光が差し込む快適な空間です。



ラーニングcommons (特別教室)
本館 5F
グループでの活動に適するように設計された教室です。後方の壁一面が白板(電子黒板対応)であったり、机と椅子が自由に動いたり、生徒が自由に、活発に活動できる教室です。



エンタープライズ演習室
本館 6F
グループでの学習活動に適するように設計された教室です。グループワークを行いやすいように机を移動し、それぞれがタブレットを使用しながら議論ができます。



情報基礎演習室
本館 1F
情報活用能力の育成に適したIT環境が整っています。ネットワーク環境も整備されており、卓上のモニター等も活用しながらグループで協働的に学習を進めます。



地下鉄「西大路御池」
京都市地下鉄「西大路御池駅」の3番出口を出たら、そこは西京高校です。



調理室
本館 2F
どちらも家庭科の授業で使用します。活動しやすいように、ゆったりとしたスペースが確保されています。



調理室
本館 2F

青色の滴 (正面入口西側)

ノーベル物理学賞受賞者である、故・赤崎勇先生に寄贈いただいたオブジェです。

[メッセージ]

自然に学び、感謝の気持ちを忘れずに！若い人たちは、夢を持ち、失敗を恐れず、一旦決めたことは最後まで諦めずに貫徹する行動力を期待します。「疑問」を大切にしてください。例え「一人荒野に行く」の境遇の中でも、「吾道一以貫之」の強い信念が必要です。



ノーベル物理学賞受賞者 赤崎 勇 氏

名城大学終身教授、名城大学特別教授・名誉教授、名城大学窒化物半導体基盤技術研究センター長、名城大学赤崎記念研究センターリサーチフェロー、平成21年第25回京都賞受賞(先端技術部門)、平成23年文化勲章、平成26年日本学士院賞・恩賜賞、平成26年ノーベル物理学賞

平成21年に第25回京都賞受賞(先端技術部門)を受賞された同年、西京高校において記念講演をされ、翌年、青色LEDオブジェ「青色の滴」を寄贈されました。

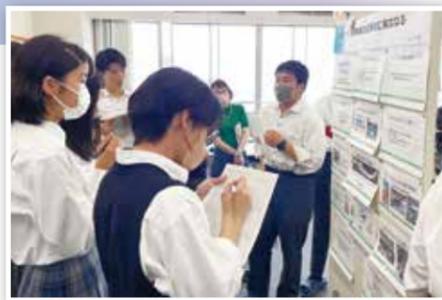
SGHのその先へ

本校では開設以来、世界でパーグローバルハイスクールSGHの研究指定が終了した

活躍・貢献できるグローバルリーダーの育成をめざしています。2015年度から2019年度までの5年間は、文部科学省からスー(SGH)の指定を受け、本校が今まで実践してきた取組をさらに充実・発展させた教育プログラムを開発することができました。今、さらに新しい取り組みにチャレンジし、より挑戦的で、より客観的な根拠に基づいた教育プログラムを開発しています。

フィールドワーク(FW)発表会

2年生が「海外/国内フィールドワーク」の経験をもとにポスター発表会を行います。ポスター発表では、附属中学校の生徒たちも含め5つの学年が一堂に会した大勢の聴衆の前で発表を行います。2019年度には、後述する「AES」の取組と合わせての開催となり、海外からもオーディエンスが集まり、全員が英語でのポスター発表を行いました。附属中学1年生～高校1年生は全員FW発表会に参加し、高校2年生からの活動報告を受け、質疑応答に臨みます。この発表会を経て、後輩たちのFWへの意識や学びの質が高まり、高校2年生から西京の「フィールドワークイズム」が引き継がれます。



学びの成果を大きな舞台へ

海外/国内フィールドワークの学びや、学校の内外で取り組む探究活動の成果を、様々な大舞台で発表する生徒たちがいます。毎年12月に東京で行われる「全国高校生フォーラム」、2月に鹿児島で行われる「高校生国際シンポジウム」をはじめ、自分たちの探究・学びの成果を全国の高校生を相手に発表する様々な取組に、毎年多くの生徒たちが参加しています。また、令和元年度には海外4カ国5校の高校生と教員を京都に招待し、アジアの諸問題に関する議論を英語で交わす「ASEAN Ecological Summit (AES)」を開催しました。国内外の別を問わず、幅広い聴衆と自分たちの学びやアイデアを交流することで、自らの世界観を広げるとともに「世界で活躍・貢献する姿勢」の育成をめざします。



EP課題研究

2年生が、「エンタープライズ(EP)II」の授業において興味関心に基づいた8つのゼミに分かれて、グループで取り組む課題を設定し、調査活動に取り組みます。調査活動でわかったことは、最終的に「論文」の形でまとめます。また、3月に実施される課題研究発表会において、1年生や専門的な知識を持ったティーチングアシスタント(TA)の大学院生などを聴衆に、自分たちの課題研究についてポスター発表を行い、意見交流することで、さらに学びを深めます。



興味関心に基づいた8つのゼミ

- 人文科学ゼミ (文学・歴史)
- 人間科学ゼミ (心理・教育)
- 社会科学ゼミ (経済・経営)
- 政策科学ゼミ (政策課題)
- 文化学ゼミ (芸術・大衆文化・メディア)
- 情報科学ゼミ (統計データ・情報技術)
- 生命科学ゼミ (生物・自然環境)
- 健康科学ゼミ (衣食住・健康・スポーツ)

研究概要(生徒作成論文より)

- 「論文タイトル：非営利組織の展開可能性」

日本において非営利活動法人(NPO)の数は年々増加の傾向を示し、近年その活動への注目度が増している。その潜在的な可能性は認められつつあるが、現状として学校教育の場でその実情が詳しく教えられることはなく、多くの人にとっては縁遠いものとなっている。本論では経済的視点で日本のNPOについての調査・考察を行う。目的分野ごとにNPOを分類し、最終決算総額における収入の内訳を調査する。また詳しい内訳から、NPOの分野別の傾向を分析する。さらにNPOにとって、増収が図りにくい収入源と図りやすい収入源を調査することで、NPOの増収を図る手法を創出する。

課題研究に取り組んだ生徒の声



中村 唯

20期生
京都市立下鴨中学校出身

私たちの班は子ども食堂について研究しました。子ども食堂の数は増加しているものの、開催回数が十分ではないことから、より子ども食堂の運営をしやすくするにはどのような支援が必要なのかを提案することにしました。

研究に際しては、子ども食堂のボランティアへの参加や運営している方へのインタビューなどを通して子ども食堂の運営における課題を知りました。またその際に、子ども食堂でいつもボランティアとして活動している方々と一緒に、その日のメニューであった唐揚げや炊き込みご飯、サラダなどを作る機会も得ました。これは、普通に学校生活を送っているだけでは絶対に経験できなかったことだと思います。

子ども食堂を運営しているご夫婦にインタビューもさせていただき、本や論文などの文字だけではなく、自分の目で見て、身をもって体験して、生の声を聴くという貴重な体験をすることができました。

これらの活動を通して、限られた時間の中で自分のしたいこととできることに折り合いをつける力がついたと思います。この一年間での出会いや体験、身に付けた力をこれからの様々な活動に生かしていきたいです。



今河 咲乃

20期生
京都市立衣笠中学校出身

私たちの班では、日米の企業のキャッチコピーのテンションの高さを比べるという研究をしました。日本語と英語では構造や表現の仕方が異なるため、客観的に「テンションの高さ」を比べる方法を考えるのにとっても苦労しました。そんな時、自分たちが考えた方法を先生方やTAさんに話してアドバイスをいただいたり、それぞれの班員が別の視点からの意見を出したりすることで、少しずつ研究を形にすることができました。このように簡単ではない課題研究だったからこそ、自分たちの研究方法を批判的に見る力や、周りの人に相談し、言われたことを吸収する力がついたと思います。大変なことは多かったですが、仲間と協力してやり切ったときの達成感はとても大きく、EPIIでの経験は貴重な財産になったと感じています。



山下 文維

20期生
京都市立伏見中学校出身

私たちの班では、初めは「人間の不老不死」について調べていました。しかし、先行研究を調べてみると、人間の不老不死は研究が進んでおらず、人類はほとんど無知であることがわかりました。そこで「人間の特別な特徴はどのくらいの人、次世代に遺伝するのか」というテーマに方向を変え、研究を進めました。調査方法としては、初期状態を設定し、人間のある年齢までの生存率と死亡率、また、合計特殊出生率を用いて確率を算出するというものです。一から考えることが多かったので行き詰まることもありましたが、TAさん先生方の的確なアドバイスのおかげで、最終結果まで導き出すことができました。

この活動を通じて、EPIIの課題研究は目的を達成するために、仲間と協力して困難を乗り越えるという、授業では得ることのできないこれからの人生に必要な力を身に付けられる授業だと思いました。この経験は社会人になってからも役に立つと思います。



内閣府研究プロジェクト「SIP」

2019年度から、京都大学の緒方広明教授が参画されている教育研究プロジェクトの実証研究校として、研究に参加し、教材開発や授業改善をめざしています。現在、教科書のデジタル化や、学習データのログの収集など、eラーニングシステムを積極的に用いることで、ビッグデータを根拠とした学習プランの提案や、自宅学習のサポートを行い、生徒個々の理解や状況に応じた「学び」の質の向上に励んでいるところです。2020年度の新型コロナウイルスによる休校期間中には、これらを含めたeラーニングシステムを活用することで、生徒の学習をコーディネート・サポートすることができ、学習の保障につながりました。

全国レベルの部活動・課外活動の成果 活躍は学校内だけにとどまらず、可能性を最大限に発揮する西京生

陸上競技部

とびだせ青春！ 西京は最強で最高最幸！

毎年、全国インターハイ出場者を出す、名門クラブです。「じんじんわくわく感謝の気持ち」「努力の上に花が咲く」「どうせやるなら日本一!!」を合言葉に全国インターハイをめざして、日々楽しく練習をしています。本年度も引き続き、京都市教育委員会から強化指定部に指定されました。

※この強化指定は、市立高等学校で特に全国大会出場など顕著な実績をあげている部活動に対して、京都市教育委員会が強化指定を行い、活動を側面から支援するために行われているものです。

- 2020年 U20選抜競歩大会(兵庫) (男子)10km 8位
- 2020年 U20全国陸上競技大会(広島) (女子)走高跳 7位
- 2021年 全国インターハイ (女子)走高跳 5位
- 2021年 U18陸上競技大会 (女子)300m 6位
- 2022年 全国インターハイ (女子)200m、400m 優勝 5000m競歩 出場 (男子)棒高跳 出場
- 2022年 国民体育大会(栃木) (女子)300m 優勝
- 2022年 U18陸上競技大会 (女子)3000m競歩 5位
- 2023年 全国インターハイ (女子)5000m競歩、棒高跳、3000m 出場
- 2023年 第17回U18陸上競技大会 (男子)3000m競歩 3位



石川 菜月

自然科学系コース 19期生
西京附属中学校出身
神戸大学 工学部 応用化学科

充実した日々と学び

西京高校陸上競技部ではミーティングなどを通して心の面での指導をたくさんしていただき、陸上競技だけでなく人として成長することができました。私は中学では近畿大会にすら出場したことがありませんでしたが、目標を持つことの大切さや、それに向かって頑張ることの尊さを学べたことで、高校では全国IHIに出場することが出来ました。陸上競技は個人競技ですが、西京の陸上競技部では「みんなで頑張る」というのが一つのテーマであり、そのような環境に居させてもらえたから、頑張れたのだと思います。チームメイトと共に全力で努力し、本気で応援し合い、一緒に笑ったり泣いたりした時間は自分の宝物で、一生の仲間を得ることができて本当に幸せです。これからも西京陸上競技部で学んだことを忘れずに頑張っていきたいと思っています。たくさん支え、応援してくださった方々に本当に感謝しています。後輩の皆さん、ずっと応援しています!



競技かるた部

畳の上の格闘技 精神力・瞬発力がためされる

人気漫画の影響もあって近年競技人口が増え続けている競技かるた。本校競技かるた部は2015年に同好会から部に昇格して以降、全国レベルで活躍しています。

「かるたの甲子園」と呼ばれる小倉百人一首かるた全国高等学校選手権大会団体戦には、2016年の初出場以降これまで4度出場。また「文化部のインターハイ」と呼ばれる全国高等学校総合文化祭に出場する京都府選抜チームにも本校生徒が選出されています。

- 小倉百人一首かるた全国高等学校選手権大会 団体戦出場(2016・2018・2022・2023)
- 全国高等学校総合文化祭京都府選抜選出(2015・2019・2022・2023)
- 全国高校生かるたグループ京都府選抜選出(2018)



演劇部

創作脚本での熱演により、創部以来初めての快挙へ!

2021年度の京都府高等学校総合文化祭演劇部門において、本校演劇部「俺たちに明日はある」が最優秀賞を受賞し、上位大会である近畿高等学校総合文化祭演劇部門へ出場しました。これは西京演劇部としても、京都市立高校としても初の快挙でした。また、同時に部員による創作脚本が京都府の創作脚本賞を受賞、こちらも近畿のコンクールに推薦されました。

琵琶湖ホールで行われた近畿大会では、幕間のインタビューでもユーモアたっぷりのトークで会場を沸かせていました。演劇部員全員が楽しんで堂々と演じ上げました!

- 2021年 第41回近畿高等学校総合文化祭演劇部門 兼 第56回近畿高等学校演劇研究大会 優秀賞
- 2021年 第38回京都府高等学校総合文化祭演劇部門 兼 第34回京都府高等学校演劇大会 最優秀賞
- 2021年 第25回中部支部演劇コンクール最優秀賞



水泳部

『最高の思い出作り』をモットーに文武両道をめざす

初心者からトップレベルまで幅広い集団の中、各々がめざすベスト記録に向けて、楽しく熱気あふれる練習が特徴です。「最高の思い出作り」をモットーに、その瞬間だけではなく、卒業後も最高の思い出であり続けるような活動をめざしています。

- 2009年度 奈良 2010年度 沖縄 インターハイ出場
- 2007~2023年度近畿大会16年連続出場
- 2022年度高知インターハイ 女子200m自由形9位 女子400m自由形 10位
- 2023年度北海道インターハイ 女子200m自由形 出場



吹奏楽部

音楽の本質を追及し、さらなる飛躍を!

吹奏楽部は2017年に創部60周年を迎えた歴史あるクラブです。その伝統を守りつつ次の10年に向けて今、新たな一歩を踏み出そうとしています。年間の大きな行事としてコンクールと定期演奏会があり、特にコンクールにおいては、結果を求めそれに向けての過程を大事にし、「やりたい事」を「できる事」に変えていくことを目標に頑張っています。その経験は「大切な思い出」となることは間違いないですが、それで終わらないのが西京です。培った力を社会で生かし、未来の発展に貢献できる人材となるべく、文武両道を目指し、進路実現のため妥協することなく努力することも大事な活動目標としています。

- 2018年第68回関西吹奏楽コンクール高等学校の部小編成 銅賞
- 2021年第58回京都府吹奏楽コンクール高等学校の部小編成 金賞



Ikenobo 花の甲子園

努力実らせ、チームワークで全国準優勝!

本校の華道愛好家チーム「花咲姉さんズ」が2022年11月13日に池坊会館で開催された「Ikenobo花の甲子園2022」で全国準優勝を勝ち取りました。華道愛好会は本校の正式な部活動ではありませんが、学校の許可を得て、同好会として自主的に活動していました。同チームは2021年度に近畿地区大会準優勝を果たし「次は全国優勝を」と決意固く稽古に臨んできました。たとえ部活動になくとも自主的にチームを組んで出場するという、進取の気概を持った西京生らしいチームワークで活躍しました。本校華道愛好会は過去にも全国大会や近畿地区大会で優秀な成績を収めています。

- 2020年度 Ikenobo花の甲子園2020 全国優勝
- 2021年度 近畿地区 第2位
- 2022年度Ikenobo花の甲子園2022 全国準優勝



世界へ飛び立つ西京生

トビタテ！留学JAPAN

日本の代表として世界へ はばたけ西京生



文部科学省は、意欲と能力ある全ての日本の若者が、海外留学に自ら一歩を踏み出す機運を醸成することを目的として、2013年10月より留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」を開始しました。

高校生コースは2015年から始まり、新型コロナウイルスの影響で中止になったときもありますが、これまで87期にわたって実施されています。8期生(2023年度)は全国2,238名の応募者から、書類選考および面接試験を経て708名が選出され、本校からは4名が採用されました。本校は3期以降5期連続京都府内における採用者数が第1位となっています。今年度も本校から多数の生徒が活躍しています。様々な分野でリーダーシップを発揮し、世界で活躍・貢献しようとする意欲ある高校生にとっての絶好の機会となっています。



湯川 紗優 自然科学系コース21期生
京田辺市立大住中学校出身

中学生の時から、なんでも吸収するスポンジのような高校生の間に一度は留学したいと考えていた私は、入学時に配られた資料にあった「留学」の2文字を見逃しませんでした。プログラムが定まっている留学よりも、貧困問題に関心があった私はこの「トビタテ！留学JAPAN」の自由さに惹かれ、迷うことなく申し込みました。

「スラム」という言葉を聞いた時、ネガティブなイメージを持つ人が多いように感じます。もしスラムが音楽に満ちていたらそんなイメージも払拭できるのではないかと。そう考えた私は、ソプラノリコーダーに目を付けました。小学校を卒業後、押し入れに眠りにばなしのリコーダーは少なくありません。私は周囲の生徒に呼びかけて46本ものリコーダーを寄付してもらい、フィリピンに持って行くことができました。楽器の演奏をしたことがない子どもたちにリコーダーは大人気で、最終日にはスラムの中で発表会を行いました。現地の友人によると子どもたちも練習しており、スラムはとても賑やかになったそうです。

このトビタテの取り組みを通じて出会った友人とは今でも連絡を取り合っています。皆課外活動など色々なことに積極的な方ばかりで、私もたくさんの刺激を受けています。この刺激を活かして、高校生活をもっと「おもしろおかしく」していきたいです。

京都市立高校グローバルリーダー育成研修

市立高校の代表としてリーダーシップを発揮

この研修は「グローバル化が進化する中、市立高校の代表生徒たちがともに切磋琢磨し、世界に対する幅広い教養、国際貢献の大切さを学ぶとともに自国の文化等を深く理解するなど「グローバル人材」としての素地を育むことを目的」として、平成25年度から実施されています。新型コロナウイルス感染症の影響の拡大前には、イギリスやフィリピンなど様々な国を訪問して実施され、これまで多数の本校生徒が参加してきました。令和3年度からは「MY ACTION! 行動にうつすSDGs」のテーマのもと、国内プログラムという形での実施となりました。JICA関西の協力の下、SDGsの達成に向け国内外でビジネスや国際貢献で活躍する方々を講師に招き、ワークショップや海外からの中継も交えたプログラムが実施されました。

令和6年度からは舞台をカンボジアに移し、「海外で〇〇屋体験!」をテーマに、多様な文化・価値観に触れ、現地の大学生と協働商品企画から販売まで行います。本校からも多数の生徒が参加します。



西門 和奏 20期生
精華町立精華西中学校出身

夏休みの研修で私が1番印象に残った講演は、マザーハウスという企業の方からのお話です。「途上国から世界に通用するブランドをつくる」という理念を掲げ、バングラデシュからスタートし、今では世界6ヶ国にファクトリーを置いています。ファクトリーというと、ひとつの部品を担当の人が作り続け、それらの部品をまた別の人が黙々と組み立てて、というような無機質な単純作業の繰り返しイメージを持たれる方が多いのではないのでしょうか?しかし、マザーハウスのファクトリーでは、働き手にとっての「第二の家」を目指して、整えられた労働環境、各国由来の素材や技術を用いた商品制作という人にも環境にも優しく馴染みやすいモノづくりの制作を目的とし、また、辞職した後も自分の職にしていける技術を習得できるようにと全ての工程を1人で行うようになっており、実際に自分の店を持ち始める方もいるそうです。食料やお金など直接的な支援というよりも未来を見据えた間接的な支援に重きを置くという、あくまでも主役は現地の人であり自分達は土台をつくるためのサポート役に徹するだけだということに感動し、本来の先進国のあるべき姿であり実行していかなければならない理想なのかなと思いました。

夏休み研修後のグループ企画で、私たちは「環境と地域を守る」というテーマで活動しました。具体的には、専門の方にお話を聞き、京都の外来種を活用した京都の活性化にもつながる取り組みを調べたり考えたりした後、京都に住みつく外来生物についてのウェブサイトを作成・紹介し、そして実際に自分達で商品開発するというものです。ただ駆除されるだけの外来生物を新たな方法で再利用することにより、京都の財政を支え、循環型社会を実現することが可能になるのではないかと考え、このようなことを企画しました。実はまだプロジェクトは終わっておらず、大学受験終了後に活動を再開し商品開発を行う予定です。

このプログラムは自分自身の手で何らかの問題に対して何かアクションを起こしたい、変えたいと思っている人に最適なものだと思います。また、国の留学生として来ている方やJICAの方から意見をいただいたり、他校の人と一緒に活動したりなどにより、自分の視野を広げられ、多角的に物事を見る練習にもなります。自分の価値観が変わる感覚というのは何ものにも代え難い喜びがあります。ぜひ皆さんもプログラムに参加し、自己変容を起こしましょう!

■ エンタープライジング科進路状況 [令和4年度入試～令和6年度入試]

大学名	学部	令和6年度入試			令和5年度入試			令和4年度入試		
		現役生	卒業生	合計	現役生	卒業生	合計	現役生	卒業生	合計
旭川医科大学	医				1		1			
帯広畜産大学	獣医	1	1	2	1		1			
北海道大学		1	2	3	3		3	3		3
岩手大学		1		1						
東北大学							1	1		1
筑波大学		1	1	2	1		1	1		1
千葉大学		2	2	4				3		3
東京大学		3	2	5	2	1	3	1	1	2
	理I類		2	2	1		1	1	1	2
	理II類	1		1						
	文I類	1		1						
	文II類				1		1			
	文III類	1		1						
東京医科歯科大学	医				1		1	1		1
東京外国語大学		2		2				2		2
東京農工大学					1	1	1	1		1
一橋大学		2	2	4	1		1	2		2
横浜国立大学		1	1	2				3		3
上越教育大学			1	1						
新潟大学			1	1				1		1
富山大学	医		1	1						
金沢大学	医	2	2	4	1	1	2			
	医	2	2	4	1	1	2			
福井大学	医		1	1	3		3		1	1
	医				1		1		1	1
信州大学					1		1	1	1	2
岐阜大学		1	1	2						
静岡大学					1		1			
名古屋大学	医				2	2	4			2
	医				1		1			
名古屋工業大学					1	1	2	1	1	2
三重大学		1	1	2				2	1	1
	医	1	1	2				1	1	1
滋賀大学		4	1	5	5	5	11	1	12	12
滋賀医科大学	医	1	1	2	2	3	5	1	3	4
	医	1	1	2	1	2	3	1	2	3
京都大学		41	9	50	33	9	42	21	7	28
	法	3	3	6	4	4	8	2	1	3
	経済	4	4	8	1	5	6			
	文	6	1	7	3	2	5	2	1	3
	教育	2	2	4						
	総合人間	2	1	3				1	1	2
	理	1	1	2				3		3
	工	11	6	17	7	5	12	4	3	7
	薬	2	2	4	1	1	2			
	農	3	1	4	5	5	10	3	2	5
	医/人健	6	6	12	4	1	5			
	医/医	1	1	2				1		1
京都教育大学		2	2	4	2	4	6	10	1	11
京都工芸繊維大学		12	12	24	4	16	20	15	2	17
大阪大学		28	8	36	12	7	19	15	5	20
	法	2	2	4				5		5
	経済	3	3	6	1	2	3			
	外国語	3	3	6	2	8	10			6
	文				1	1	2			
	人間科学	3	1	4						
	基礎工	8	2	10	3	4	7	2	2	4
	理	5	2	7	1	1	2			
	医/人健		1	1				1	1	2
	医/保・看護	3	3	6						
	歯	1	1	2						
	薬									
大阪教育大学		1	1	2						
神戸大学		10	1	11	21	6	27	22	3	25
	文	1	1	2				1	2	3
	国際人間	2	2	4	1	10	11			
	経営	1	1	2				1	1	2
	経済	2	2	4	1	2	3			
	法	1	1	2				1	1	2
	海洋政策	1	1	2						
	工	2	1	3	3	3	6	2	2	4
	理				1	1	2			
	農				4	4	8			
	医/医							2		2
	医/保							1		1
奈良女子大学		1	1	2	5	2	7	4		4
鳥取大学	医				1	1	2			
岡山大学					1	1	2	2		4
広島大学		1	1	2				1		1
山口大学	獣医							1		1
徳島大学		1	1	2				1		1
香川大学								1		1
愛媛大学		1	1	2						
高知大学		1	1	2						
九州大学	医	1	1	2	1		1	1		1
長崎大学		1	1	2				1		1
鹿児島大学	医							1		1
国立大学合計		121	34	155	112	39	151	128	31	159

大学名	学部	令和6年度入試			令和5年度入試			令和4年度入試		
		現役生	卒業生	合計	現役生	卒業生	合計	現役生	卒業生	合計
東京理科大学					1		1			
都立文京学院大学					1		1			
防務医科大学		1		1						
岐阜薬科大学									2	2
名古屋立大学					1		1	1	1	2
滋賀県立大学		3		3	4		4	2	1	3
京都府立芸術大学		1		1				1		1
京都府立大学		2	2	4	3	7	10	1	8	9
京都府立医科大学	医	3	1	4	5	2	7	2	2	4
	医	1	1	2	1	2	3	1	2	3
大阪公立大学		20	3	23	14	7	21	16	10	26
	獣医				1		1			
神戸市看護大学					1		1	1		1
兵庫理科大学		1	1	2	3		3	2		2
神戸市外国語大学		3		3						
奈良県立医科大学	医	1	1	2	1		1	1		1
	医	1	1	2				1		1
奈良県立大学					1		1			
和歌山県立医科大学		1		1						
岡山県立大学		1		1						
鹿児島県立大学		1		1						
広島市立大学								1		1
公立大学合計		37	6	43	35	11	46	33	20	53
4年制国公立大学合計		158	40	198	147	50	197	161	51	212
防衛医科大学校	医				1	1	2	1	1	2
	医				1	1	2	1	1	2
航空保安大学校					1		1			
防衛大学校		2	2	4						
水産大学校					1		1			
大学校合計		2	2	4	1	3	4	1	1	2
酪農学園大学		2	2	4						
国際医療福祉大学	医	1	1	2					1	1
	医	1	1	2					1	1
青山学院大学					2		2	1	1	2
学習院大学								1		1
北里大学	獣医							1		1
慶應義塾大学		1	2	3	5	4	9	2	5	7
国際基督教大学					2		2			

エンタープライジングな卒業生たち

「エンタープライジングフェスティバル in Saikyo」を開催しています。



栗津 結衣

社会科学系コース 14期生
2022年度「エンブラフェスティバル」
実行委員
京都市立高校勤務

西京で縦と横に広がるつながり

「エンブラフェスティバル」は西京高校の在校生・卒業生のための交流イベントで、卒業生有志によって企画・運営されています。

2022年度は対面ブースとオンラインブースを組み合わせたハイブリッド形式で実施しました。

このイベントでは、西京出身の社会人の方をパネラーとしてお迎えし、西京中高の在校生、西京出身の大学生にお話していただきます。人気企業に勤めていらっしゃる先輩や起業された先輩。海外で働いていらっしゃる先輩や専業主婦の先輩等、様々な環境で活躍されている先輩方の「生の声」を伺うことができるこのイベントは、就職活動を控えた大学生はもちろん、中高の在校生にとっても大変貴重な機会になっています。また、2022年度は、就職活動を終えた大学4回生にもパネラーとしてご参加いただき、大学1・2回生を中心に好評でした。

2022年度はパネラーとして1期生～14期生が、リスナーとして14期生～未来の23期生(附属中19期生)が参加し、23学年が集うイベントになりました。今後、西京エンタープライジング科の歴史が積み重なることで、さらに多様な先輩・後輩による対話が行われ、お互いの未来を創造していくことに繋がっていくことでしょう。



乙山 美紗恵

自然科学系
6期生

京都市立西院中学校
大阪府立大学 工学部 応用化学科
同大学院 工学研究科 物質・化学系専攻 応用化学分野 博士前期/後期課程 修了
国立研究開発法人 産業技術総合研究所

西京高校は将来世界で活躍できる人材を育てる高校です

西京高校は進学校です。でも勉強だけに力を入れている進学校というわけではなく、将来世界を引っ張っていく人材になるための素養を身に付けることもできる進学校だと思います。特にプレゼン力と英語力は、西京高校でとても鍛えられたと思います。今では当たり前かもしれませんが、入学当初はノートPCを一人一台ずつ所有し、自分で調べてプレゼンをするということがたくさんありました。現在は国立の研究所で、研究者として働いていますが、西京高校でわかりやすくプレゼンする力を身に付けていたおかげで、なぜその研究が必要なのか明確にでき、学会発表や研究費の申請でも大変役に立っています。また、西京高校では英語に力を入れています。大学に入ってから研究で留学したり、現在も国際学会で発表したり、論文を執筆したりと英語を使う機会はたくさんありますが、高校生のときからリスニング・スピーキング・ライティングをセットでしっかり学べていたので、本当に助かっています。

西京高校はカリキュラムも行事も部活動も盛りだくさんで、全部こなしていくのは大変ですが、周囲に切磋琢磨し合える友人やいつも励ましてくれる先生方がいるので、頑張ることができます！一度しかない青春を是非、西京高校で過ごしていただきたいです。



高山 昌和

自然科学系
8期生

西京高等学校附属中学校
奈良県立医科大学 医学部 医学科
神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器外科



エンタープライジングな日々を！

私は西京高校附属中学校から高校へ内部進学しました。入学式の不安と期待の混じった気持ちは今でも印象に残っています。自分とは異なる好み・興味・意見の友人とともに過ごした3年間は自分の人格の重要な部分を占めていると思います。自分と違う個性の仲間と交流し様々な挑戦を乗り越える経験は西京ならではの経験であったと思います。

私は現在、呼吸器外科医として働いています。呼吸器外科というなじみが薄いかもしれませんが、主に肺癌の外科治療をなりたいと思っています。日本の医師26万人程の内、呼吸器外科医は1500人程で圧倒的少数派ですが、2022年の厚生省の人口動態年計では日本人の死因順位1位は悪性腫瘍で、部位別だと肺が1位です。そのため、肺癌の患者さんにとって根治の可能性のある外科治療は福音たりうと思っています。

ただし、手術は外科医ひとりによってなされるものではなく、患者さんを支える多職種のチームワークによって形成されるものであり、円滑な治療にはチーム内でのコミュニケーションは不可欠です。仲間とコミュニケーションをとりながら何事かを成し遂げる精神の礎は高校生活で培われたものだと思います。皆さんもぜひ西京でエンタープライジングな高校生活を送ってください。

寺坂 翔平

社会科学系
9期生

京都市立嵯峨中学校
京都大学 教育学部 教育科学科
京都市立高等学校

「面白い」の最高峰

西京高校の最大の魅力は、何といっても「面白い」精神がその根底にあることではないでしょうか。西京祭、フィールドワーク、探究、授業...のような場面においても、「面白くしよう」という雰囲気があり、誰もが本気で各々の「面白い」を追究しようとしています。だからこそ、「しんどいのにめっちゃ楽しい!」となるのです。その背景には、生徒達が「やりたい」と言ったことに対し、「それ面白いね」と後押ししてくださる先生方の存在があります。西京高校では、「新しいこと」「面白いこと」は価値あることとして肯定されるのです。

私は現在、京都市で高校教員として働いておりますが、日々の教育活動の軸にあるのは、やはり西京高校で学んだ「おもしろおかしく」の精神です。授業一つとっても、生徒達の視点で考えたときに、果たして本当に「面白い」ものになっているのか。絶えず自分に問い続け、研鑽を重ねています。その過程は、非常にしんどいものですが、だからこそ「めっちゃ楽しい!」と感じています。

西京高校を選んで良かったと心底思いますし、西京高校という環境で学んだ日々があったからこそ今の自分があると感じております。皆さんもぜひ、西京高校という「面白い」の最高峰に足を踏み入れてください!きっと人生が動き出すはずです。



佐藤 奈菜

社会科学系
13期生

京都市立上京中学校
京都大学総合人間学部
Boston Consulting Group



自分で何かを切り開く力

西京は、目標達成のために周りを巻き込む、自分で何かを切り開く力が身についた場所です。

ベトナム・カンボジアでのフィールドワーク研修、バンクーバーへの留学、大学受験では、設定した目標達成のために、どのような手段が良いのか考え、自分のレベルアップや周囲の協力が求められる場面が多々ありました。そのために、毎日先生に相談に乗ってもらったり、放課後同級生と話しあったりする中で、その協力や後押しが得られ、自分や周りを変えるという志向性が身についたと思います。その後、大学でのスポーツチームの設立、社会人での自身にとってチャレンジングな仕事においても、知らず知らずのうちに周りや自分を変える力(諦めの悪さ)により目標を達成することができたことも多くあったと感じます。

西京は華々しいイベントが多く、同時に多くの挑戦もさせてくれる学校です。その過程では必ず心のストレッチや周りの協力が必要になり、そこに全力で答える精神性や体制が整っている素敵な学校です。3年間の青春を全力で楽しみ、全力でなにか取り組みたいのであれば最高の学校だと思います。

Q1 エンタープライズ教育(以下エンプラ教育)って何ですか?

エンプラ教育とは、『社会人力』育成教育です。ここでいう『社会人力』とは、進取・敢為(敢えて困難に挑戦する)・独創性にあふれ、さまざまな社会の中で活躍する能力の礎を示します。西京で行うすべての取組は、このような人材育成をめざし、チャレンジ精神を高め、コミュニケーション力、コラボレーション力を育成します。

Q2 授業内容が難しい学校と聞いています。勉強がついていけるか不安ですが…?

ハイレベルな授業をめざします。毎日行われる授業を大切にすることが重要になります。授業についていくためには、予習、復習を欠かすことなく授業にのぞむことが不可欠です。また、土曜日に行われるテストでは、学習した内容が定着しているかどうかを確認し、勉強のペース作りをサポートしています。西京の学習プログラムにしたがって勉強を進めると、必ずついて行くことができます。

Q3 附属中学校は、高校の学習をすでに行っていると聞きますが、私たちは不利になりませんか?

大丈夫です。高校1年生から附属中学校出身の生徒と混合クラスとなりますが、授業に関しては、理解度を確認しながら進むので安心してください。高校2年生からは完全に同じ授業内容となります。附属中学校出身の生徒と切磋琢磨しながらお互いにより影響を与え合い、成長していくことのできる教育課程を準備しています。

Q4 部活動と勉強の両立は、可能ですか?

可能です。部活動加入率は、90%を超えています。活動時間は限られていますが、効率よく活動しており、自分のやることを見定めモードチェンジすることで、学校生活を充実させることが両立につながります。また、部活動終了後、学習室での学習が可能です(19:30まで)。

Q5 入学時に、コース選択(文理選択)をしないのですか?

コース選択(文理選択)は1年生の後半に登録し、2年生から自然科学系コース(理系)、社会科学系コース(文系)にわかれて学習します。中学3年の出願時ではなく、入学してから、自分の将来像を考える進路学活、また卒業生から大学の様子を学んだり、夏休みに行われる大学のオープンキャンパスに参加したりした上で、自分の進路希望に適したコース選択を行います。

授業料等 令和5年度入学生例です	
※授業料諸費	118,000円
入学料	5,650円
諸経費	38,000円
フィールドワーク(6回分割納入)	※約220,000円
モバイルコンピューター購入費	※約80,000円
制服購入費 男子標準	約67,000円
女子標準	約65,000円
上履き・体育館シューズ・体操服	約16,000円
実力テスト等諸経費	約32,000円
学習合宿費用	約32,000円
教科書購入費	約36,000円
合計(授業料+諸費)	約650,000円
2年次諸費約68,000円	3年次諸費約94,000円

※世帯収入が一定の基準額以下の方は文部科学省の「就学支援金」の対象となり、授業料相当額が国から学校に支給され、授業料の御負担が軽減されます。
※為替変動や、物価高の影響により追加の費用が発生する場合があります。



■ 生徒募集(通学区域:京都市内全域)

募集定員160名(予定)
エンタープライズ
デザイン
科

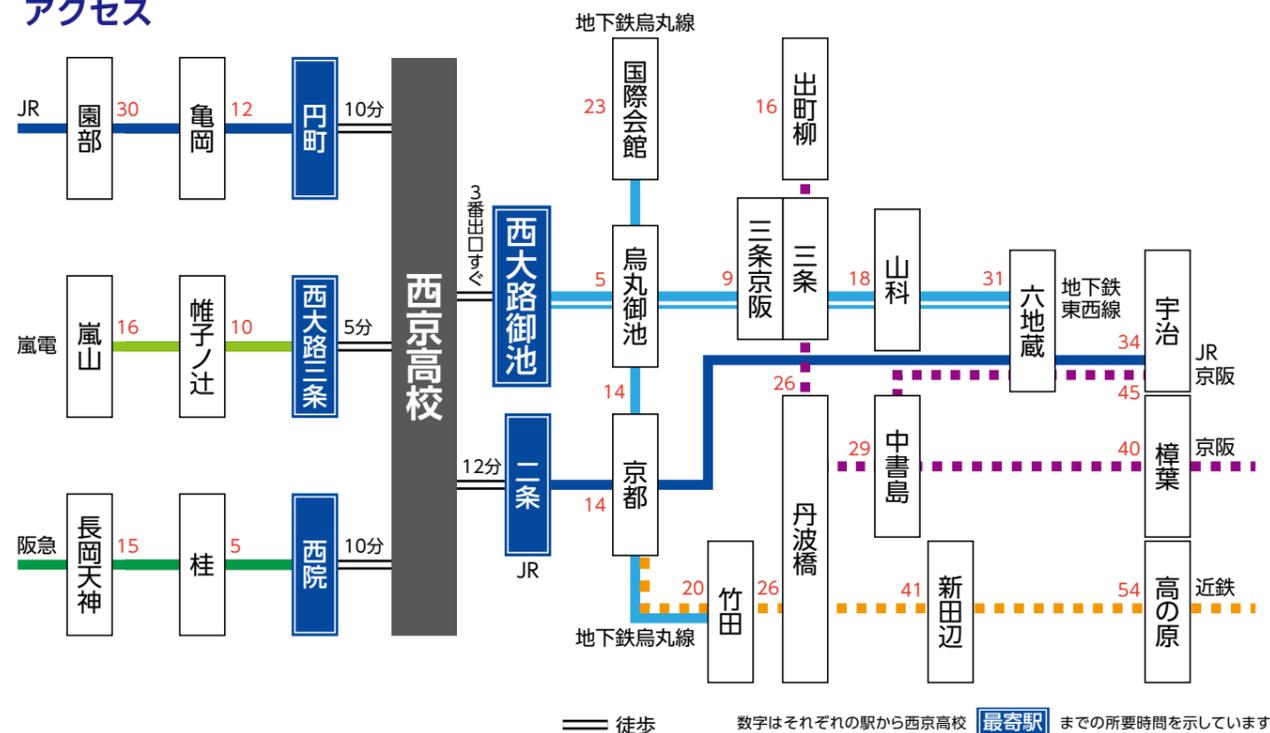
選抜方式、検査項目

- 前期選抜 A方式
 - ・前期選抜で募集定員の100%まで決定し、中期・後期選抜は行っていません。
- 検査項目 学力検査(独自問題)、報告書、小論文

検査内容、時間、配点

検査① 英語の検査(リスニングを含む)	60分	150点
検査② 国語の検査	50分	100点
検査③ 社会の検査	40分	50点
検査④ 数学の検査	60分	150点
検査⑤ 理科の検査	50分	100点
学力検査小計		550点
検査⑥ コミュニケーション力検査(小論文)	40分	50点
報告書		150点
合計		750点

アクセス



- 市バス「西大路御池」下車すぐ
- 地下鉄 東西線「西大路御池」下車すぐ
- JR 嵯峨野線「二条」・「円町」下車 徒歩10分
- 嵐電 嵐山本線「西大路三条」下車 徒歩5分
- 阪急 京都線「西院」下車 徒歩10分

京都市立西京高等学校

〒604-8437 京都市中京区西ノ京中合町1
TEL. 075-841-0010(代)
FAX. 075-822-5702
E-mail. saikyo@edu.city.kyoto.jp
<https://www.edu.city.kyoto.jp/hp/saikyo/>



